

### 東人(あずまびと)に名前が変わりました!



左から 中井さん、堂河内さん、森田さん、  
米江さん、野田さん

これまで長きにわたり「東男(あずまおとこ)」として活動してきましたが、このたび、『東人(あずまびと)』に名前を変え、心機一転活動しています。だれでも参加しやすく、より地域に根差したボランティアグループにしたい!という思いを込めて名付けました。  
東区の皆さま、今後ともよろしくお願いいたします。

#### メンバー大募集!

活動内容: 車椅子のメンテナンス  
時間・場所: 第2金曜 13:30~寿老園  
第3火曜 13:30~二葉の里病院  
第4金曜 10:00~東区総合福祉センター

機械いじりが好き、お掃除が好き、など...あなたの「好き」を活かしませんか?女性も大歓迎です!お気軽にお問合せください!!

お問合せ☎東区社会福祉協議会 082-263-8443

### Introduce

#### 初めまして!オカリナアンサンブル「ドレみらい」です

昨年9月にボランティア登録をしましたオカリナアンサンブル「ドレみらい」です。

オカリナの素朴で優しい音色に魅せられ集まったシニア6人で、ソロ、デュオ、アンサンブル...と色々な形で演奏を楽しんでいます。童謡や昭和の懐メロ、ポップス等様々な曲にチャレンジし、レパートリーを増やそうと頑張っています。

この素敵な音色を少しでも多くの方々と共有したいと思い、ボランティア演奏を始めることにしました。懐かしいメロディーを聴いたり口ずさんだりして、私達と一緒に癒しのひとときを過ごしていただくと幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。



上段左から、村上さん、杉浦さん、森田さん  
下段左から、岩本さん、山下さん、川島さん

「ドレみらい」さんにボランティア依頼をご希望の方は東区社協までご連絡ください!!



### Information

ボランティア活動保険

#### 更新手続きはお早めに!

現在加入中のボランティア活動保険の補償期間は令和8年3月31日までです。  
令和8年度の加入手続きは、ボランティア活動登録をしている社会福祉協議会で行ってください。  
【補償期間】  
令和8年4月1日午前0時から令和9年3月31日午後12時まで  
中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日午前0時から令和9年3月31日午後12時まで

#### ボランティア情報公式LINEができました!

ボランティア募集に関する情報を随時発信していきますのでぜひご登録ください。

#### 登録⇒名前を送信⇒登録完了!

ボランティア募集情報を送信します(不定期)  
また、東区社協ボランティアセンターでは、常時ボランティアに関する相談を受け付けています。  
お気軽にお越しください。

ボランティア情報公式LINE



#### 編集後記

ちやいちゃいくらが冬教室に参加してくれた学生ボランティアさん。「この日のために買って準備したんです!」と見せてくれたのがチンアナゴ柄の靴下!ペアのお子さんへのサプライズにもなり、ボランティアを楽しんでいる姿がとても印象的でした。

ボランティア活動には素敵な出会いもたくさんあります。関心のある方はぜひ東区社協にご相談ください。



〒732-8510  
広島市東区東蟹屋町9-34 東区総合福祉センター4階  
TEL (082) 263-8443  
FAX (082) 264-9254  
Mail higashi@shakyohiroshima-city.or.jp



<編集・発行>  
広島市東区社会福祉協議会東区ボランティアセンター



タイトルデザイン: 第一学院高等学校 宮崎さん(3年)

### 令和7年度東区ちやいちゃいまつり

今年度も東区ちやいちゃいまつりを開催しました!ボランティアグループのメンバーさんのほか、学生、個人ボランティアなど、立場や世代を超えた多くのボランティアさんにご参加いただきました。出店コーナーや福祉体験ブース、ステージ発表など、それぞれの担当場所でまつりを大いに盛り上げていただきました。



飲食販売



福祉体験

#### ボランティアのみなさん ありがとうございました!

参加者からは「世代を超えた交流ができて良い経験になった」、「学生ボランティアさんの積極的な姿に元気をもらった」などの感想をたくさんいただきました。活動を通して、お互いのことを知り、理解を深めながら、笑顔あふれるまつりとなりました。



ステージ



司会



## 東区ボランティアグループ連絡会 全体会



初めての2部制で交流も活発に！



参加した高校生からは「たくさんお話できてよかった」「色々な活動が知れて良かった」、登録ボランティアグループの方からは「優しく操作方法を教えてもらえて嬉しかった」「若い方とお話できて楽しかった」「互いのグループの活動も知れてよかった」と、笑顔あふれる声が寄せられました。

今後も、区内で活動するボランティアグループ同士の交流の場を継続的に開催し、世代を超えた学びとつながりを広げていきたいと考えています。



「出張講座をしたい」と提案してくれたボランティア部 宮崎さん(この春卒業!)の想いが実現し、後輩たちが引き継いでくれました。

9月18日(木)、東区ボランティアグループ連絡会を開催し、初めての試みとして2部制で行いました。1部は会議、2部は第一学院高等学校ボランティア部の生徒を招いた交流会です。

高校ボランティア部では、地域の高齢者を対象にスマートフォンの操作方法をマンツーマンで教える「Dボラスマホ相談会」を行っています。交流会では参加者が6グループに分かれ、高校生からスマホ操作を教わったり、お互いのボランティア活動の紹介を行ったりしました。また、手話サークルのメンバーによる手話講座も実施され、会場は活発な意見交換の場となりました。



「手話を教えてほしい」というメンバーさんの一声で急遽始まった手話講座のボランティアグループ連絡会の中では、常に「学びたい!」という雰囲気があります!



## ボランティアグループ連絡会 交流会



1月29日(木)ボランティアグループ連絡会の33名で広島市総合防災センターへ行ってきました!寒波の影響が心配されましたが、当日は快晴となり、欠席者もなく全員で元気に出発しました。

座学で火災発生の原因やその予防策を学んだあとは、皆さんが楽しみにされていた体験です。火災発生後の煙中避難のほか、降雨体験、地震体験などを行いました。また、避難所において、被災者の健康を守るためにとっても重要とされている段ボールベッドの組み立て体験も行い、「段ボールベッドを初めて見た」とおっしゃるメンバーさんもいらっしゃいました。

防災講座のあとは、美味しいお弁当をいただきながら、自己紹介と近況報告を行い、ボランティア活動への悩みや思いを共有しました。

交流会初参加という、ぼるけーのの会 山崎さんは「他グループのメンバーと会えるこのような会はとても貴重」と感想をくださいました。また、「皆さん、一緒に活動しましょう!」とメンバー募集を呼びかけるグループもあり、笑顔の絶えない交流会となりました。

「体験をすることで防災意識が高まった」という感想をたくさんいただきました!



## 学生ボランティア×社協

ボランティア活動を通じた学校との連携

東区ボランティアセンターでは、主催行事のほか、関係機関からの依頼を受けて、さまざまなボランティア活動の募集を行っています。広報は、主に広島市内の大学や東区内の高校を中心に実施しています。

今年度は、日頃から関わりの深い学校を中心に訪問し、担当教諭と意見交換を行いました。学生の現在のボランティアニーズや、今後どのような連携ができるかについて話し合いました。

特に、区内の大学である比治山大学の「ボランティアサークルひよこ」との連携強化を目的に、部会への参加や、サークル顧問、現部長、次年度役員との学生の方々と意見交換の機会を設けました。

意見交換では、ボランティアの募集時期や青少年福祉体験講座、広報方法やチラシの内容について、学生の立場から率直な意見をいただきました。

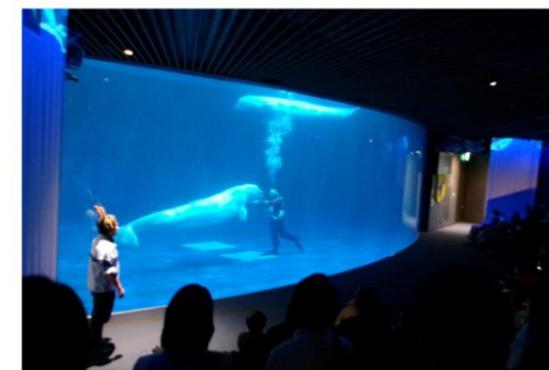
今回いただいた意見を活かしながら、学校との連携をさらに深め、より多くの方がボランティア活動に参加しやすい環境づくりを進めていきたいと考えています。



学生の皆さんの率直なご意見が勉強になります!

## ちやいちゃいくらぶ冬教室

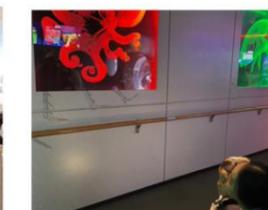
ちやいちゃいくらぶ冬教室×比治山大学ボランティアサークル「ひよこ」



12月13日(土)、東区障がい児親子教室「ちやいちゃいくらぶ 冬教室」を開催し、島根県立しまね海洋館アクアスへ出かけました。

当日は、比治山大学ボランティアサークル「ひよこ」の学生の皆さんにボランティアとしてご協力いただきました。道中のバスではじゃんけん大会や海の生き物クイズなどレクリエーションを行い、移動時間も楽しいひとときとなりました。

アクアス到着後は、1家族につき1人のボランティアが付き添い、昼食を一緒にとったり、水族館を見学したりしながら交流を深めました。学生ボランティアの温かい声かけや気配りにより、参加された親子の皆さんも安心して過ごすことができ、笑顔あふれる一日となりました。



学生ボランティアさんと参加者の親子さんが少しずつ距離を縮めながら相互理解を深め、交流しました!!

## さんSunくらぶ

東区障がい青年のつどい「さんSunくらぶ」で仲間づくりと交流

東区障がい青年のつどい「さんSunくらぶ」は、障がいのある方が年齢や障がいを超えて仲間を作るとともに、ボランティアとの交流を通して地域住民とのつながりを持つきっかけづくりを目的に開催しています。

活動の一環として、毎回、地域の民生委員の皆さんにボランティアをお願いしています。今年度は、八天堂カフェリエでの「わくわくパン作り体験」と、「広島空港散策」を行いました。

\\ 焼きたてパンのいい香り~早く食べたい! //



空港を一望できるレストランでの昼食!



盲導犬の「べえちゃん」も参加しました!

当日は、参加者とボランティアでグループを作り、パン作りをしたり、お昼ご飯を食べたり、広島空港内を散策したりしました。活動を通して、参加者とボランティアの交流が深まり、笑顔あふれる時間となりました。

「さんSunくらぶ」は、これからも障がいのある方と地域の人々が自然につながる場を提供し、仲間づくりと交流の輪を広げていきます。